

# 情報科教員を目指す学生さんに向けた ガイダンス会—情報教育に資する人材のつながる場所に—

谷川佳隆

千葉県立八千代東高等学校

## ガイダンス会発足の経緯

2003年度から高等学校において新しく情報科がスタートした。情報科が始まるにあたって現職教員が研修で免許を取る事となった。そして、情報科が始まったが、新たに情報の担当者を採用する都道府県は多くなかった。

そのような状況の中、毎年採用があった神奈川県では、神奈川県立神奈川総合高等学校の五十嵐誠教諭が、2007年から2012年まで所属していた神奈川県立横浜清陵高等学校で、神奈川県立高等学校で情報科の教員を目指す学生に向けたインターンシップ<sup>☆1</sup>を毎年夏に開催してきた。

だが五十嵐教諭が神奈川県立横浜清陵高等学校にいつまでも在職できるわけでもなく、転職したらインターンシップを存続することは難しいという相談を本会「会員の力を社会につなげる」研究グループ<sup>☆2</sup>（以後SSR）が受けた。

情報科の教員として新たに採用されるには多くの条件を満たす必要がある。そのような状況にもかかわらず情報科で教員を目指してくれる学生さんたちを応援していく場を今後も設けることが必要であることをSSRで話し合い、神奈川県に限らず情報科教員を目指す学生を応援すべく、2013年に「情報科教員を目指す学生さんに向けたガイダンス会（以後ガイダンス会）」が発足した。

☆1 <https://www.ipsj.or.jp/magazine/9faeag0000005a15-att/5403peta.pdf>

☆2 <https://www.ipsj.or.jp/magazine/9faeag0000005a15-att/5401peta.pdf>

## 今までのガイダンス会について

今まで4回のガイダンス会を年に1回、日曜日の午後を利用して開催してきた。

### □ 第1回目

第1回目は2013年3月10日に五十嵐教諭の勤務する神奈川県立横浜清陵高等学校で開催された（図-1）。参加者は合計30名で、今まで五十嵐教諭が築きあげてきた人脈のおかげで多くの学生、高校の教員、大学関係者が参加した。概要は以下の通りである。

- 東京や千葉の現役の先生からの情報科や普通科の現場の様子の説明
- 神奈川の新採用の先生からの採用試験体験談などの紹介
- スクイーク Etoys<sup>☆3</sup>による体験授業

☆3 <http://etoys.jp/squeak/squeak.html>



図-1 第1回ガイダンス会の様子





図-2 第2回ガイダンス会の様子

新採用の先生方からはどのような形式で採用試験が行われたのか、採用試験での模擬授業ではどのようなことを実施したのかなど具体的な話を聞くことができ、情報科を目指す学生やそれを指導する大学教員には貴重な情報となった。

#### □ 第2回目

第2回目は2014年3月1日に小原格主幹教諭の勤務する東京都立町田高等学校で開催された(図-2)。告知が直前になってしまったため参加者は合計14名と少なかった。概要は以下の通りである。

- 自己紹介(学生)
- 新採用の先生からの採用試験体験談の紹介と現職教員との意見交換
- 情報科教員としての道を歩むにあたって、校内のお仕事
- 現職教員によるデモ授業

参加された人数が少なかったこともあり、率直な意見交換ができた。情報科の教員としてどんなことを心がけていくとよいかなどの情報交換ができた。

#### □ 第3回目

第3回目は、2014年10月05日にその当時滑川敬章教諭(現千葉県総合教育センター研究指導主事)の勤務する専門学科「情報科」が設置されている



図-3 第3回ガイダンス会の様子

千葉県立柏の葉高等学校で開催された(図-3)。参加者は合計19名であった。概要は以下の通りである。

- 先輩教諭による問題解決の授業事例の紹介
- 自己紹介
- 先輩教諭3名からの採用試験体験談
- 意見交換

専門学科「情報科」を設置している高等学校で開催することができ、専門学科のある学校の一例を知る機会となった。新採用となった先輩教諭が共通教科情報でどのような授業を展開しているか紹介ができ、情報科を目指す学生に具体的なイメージを伝えることができた。

#### □ 第4回目

第4回目は、2015年10月4日にその当時久野靖教授(現電気通信大学)の勤務する筑波大学東京キャンパスで開催された(図-4)。参加者は合計24名であった。概要は以下の通りである。

- 自己紹介
- 講演「情報科教員を目指すにあたって」  
文部科学省教育課程調査官 鹿野利春様
- 先輩教諭4名からの採用試験体験談
- 意見交換

今回の会場は高等学校ではなく交通の便の良い大学のキャンパスをお借りできた。そして、文部科学省教育課程調査官 鹿野利春様から講演をい



図-4 第4回ガイダンス会の様子

ただくことができた。新教育課程の実施になると共通教科情報が2科目から1科目になる。それに向けて、どのような準備が必要なのかなどのお話を伺うことができた。

## ガイダンス会の成果と問題

### □ 成果

これまで計4回行ってきたが、情報科の教員を目指す学生にとって貴重な体験談などの情報を得る場になっている。数少ない情報の教員を目指す学生の横のつながりの場を作れることの意義は大きいと感じている。

4回のガイダンス会に参加された人数の内訳は表-1の通りである。合計で延べ87名が参加している。

### □ 問題

ガイダンス会を実施する上で、以下のような問題点が挙げられる。

まずは、誰が主となって主催するのか。SSRのメンバが固定化していることとメンバが少ないので、話し合い協力しながら開催されてきた。

次に、開催時期。開催時期については第3回目から後期の大学の授業が始まった後の10月の第1日曜日と固定している。

その次に、ガイダンスの会場。高校現場だと交

回	学生	高校教員	大学職員等	その他
1	12名	11名	7名	
2	2名	8名	3名	2名
3	5名	7名	4名	3名
4	7名	11名	4名	2名

表-1 ガイダンスの参加者数内訳

通の便が不便なこともあり、大学を第4回目の会場とした。今後もどこに協力をいただくかという事で会場を決めるのも苦労する。

そして、ガイダンスの内容。3回目までは模擬授業等を行っていたが、情報科の教員に求められていることが変化していることもあり、第4回目は講演と情報交換を主とした。

何よりも学生への告知。学生への告知についてはWebサイト<sup>☆4</sup>から情報発信をしているが、学生へどこまで届くのが未知である。情報科の教員養成にかかわっている大学の先生方とのさらなる連携が必要となる。

## 今後に向けて

文部科学省生涯学習政策局情報教育課長と文部科学省初等中等教育局教職員課長より2016年3月3日付で「高等学校情報科担当教員への高等学校教諭免許状「情報」保有者の配置の促進について(依頼)<sup>☆5</sup>」を発表している。その中で、情報科を担当できる教員の数、専任約2割弱で兼務約5割強や免許外約3割弱いるという調査結果を発表し、情報の免許を保有者の配置の促進に努めるように各都道府県教育委員会人事主管課長等に通達している。このことから、これから情報科の教員の採用が始まるか増えていくことだろう。そのときこのガイダンス会のことを知れば、参加を希望する学生が増えるであろう。また、このガイダンス会での活動は参考になり、各地でこのガイダンス

☆4 <http://www.ipsj.or.jp/sig/ssr/>

☆5 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/1368121.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368121.htm)





(1) 情報社会の問題解決
(2) コミュニケーションと情報デザイン
(3) コンピュータとプログラミング
(4) モデル化とシミュレーションの考え方
(5) 情報通信ネットワークとデータの活用

表-2 情報Ⅰ(仮称)の項目

会のようなものが開催されるようになるかもしれない。

第4次産業革命といわれるように、高度な情報通信技術が社会の在り方を変えていく中、情報科の教員に対する期待は大きなものになっていくことだろう。また、教育課程が変わり共通教科情報が2科目から1科目に、そして情報Ⅰ(仮称)と情報Ⅱ(仮称)<sup>☆6</sup>に大きく変わろうとしている(表-2)。

その情報科教員を目指す方々を応援し学生をつなげる場所として、このガイダンス会は役割が大きいと感じている。そしてこのガイダンス会を続けていくことの重要性も感じている。

<sup>☆6</sup> [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/059/siryu/\\_icsFiles/afidfile/2016/03/17/1368104\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/059/siryu/_icsFiles/afidfile/2016/03/17/1368104_1.pdf)

## 予告

今年度(2016年度)もガイダンス会を開催する。

第5回目は、2016年10月2日<sup>☆7</sup>に予定している。開催会場は現時点(2016年5月1日)では未定であるが、概要は決まっています。4回目とほぼ同じ予定である。以下の通りである。

- 自己紹介
- 講演「情報科教員を目指すにあたって(仮)」  
文部科学省教育課程調査官 鹿野利春様
- 先輩教諭からの採用試験体験談
- 意見交換

今回も文部科学省教育課程調査官 鹿野利春様に講演をしていただけることになっている。

情報科教員を目指す学生さんと関係する大学の先生方、それに高校現場の先生、そしてこのガイダンス会に関心を持っていただける方、多くの方の参加を心待ちにしている。そしてこのガイダンス会に協力していただける方をお待ちしている。

<sup>☆7</sup> <https://www.facebook.com/events/1694983724103717/>

(2016年4月30日受付)

谷川佳隆(正会員) [y.tnkw@chiba-c.ed.jp](mailto:y.tnkw@chiba-c.ed.jp)

SSRメンバ、情報科・数学科を担当する高校主幹教諭。現在(2016年)、千葉県立八千代東高等学校勤務。



- 【解説】情報科教員を目指す学生さんに向けたガイダンス会 -